



商 工 会 報

第 59 号

あ ち

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241

編集 会報編集委員会
印刷 龍共印刷(株)

新 春
講 演 会

峰 竜太さん半生を語る



夢の芸能界

「走り出したから走りぬく」

峰さんの興味深い半生に会員の目もキラキラ…

本年度の「新春講演会」は、下條村出身のタレント・峰竜太さん(51)を迎えて昼神のホテル伊那華で開催しました。番組レギュラーを抱えて多忙な峰さんですが、「一番楽しいこと(仕事)ができるから休みはいらぬ」と語り、聴衆へも「毎日に全力を尽くす」ことを促していただきました。

テレビで拝見するより幾分かしゃやかな印象を受けた峰さんですが、会員など百二十人の聴衆を前にするやアツプテンポなトークで聴衆を引きつけました。

講演は、峰さんが芸能界入りを志して上京した当時から、生活費を稼ぐためにモデルをして過ごした下積み時代、石原プロ所属の頃は俳優の石原裕次郎さん、そして妻の海老名みどりさんやその父である落語家の林家三平さんとのエピソードなど、自らの人生に大きく影響した出会いをとても身近に感じさせる語りで紹介いただきました。峰さんは、半生の出会いから悟ったように「どこの社会でも考え方は同じですが、芸能界でやっていくには人への気遣いがとても大切。相手に悪い思いをさせないようにと常に意識していないと成功できない」と「気遣いの大切さ」を強調していました。

正月以外は毎日仕事という峰さん。参加者から「うわあー。そりゃたいへんだ」と声がかかる間もなく、「仕事ができてこんなに嬉しいことはない。私に『つかれた』という言葉は必要ありません」と言い放ち、「芸能界を走り出したら走りぬく。今日を精一杯生きて明日につなげないと」と自身の決意を説いて頂きました。

親しみのわく語りで、会員一人ひとりへの励みとなる講演を頂けたのではないかと思います。

関連記事 二頁

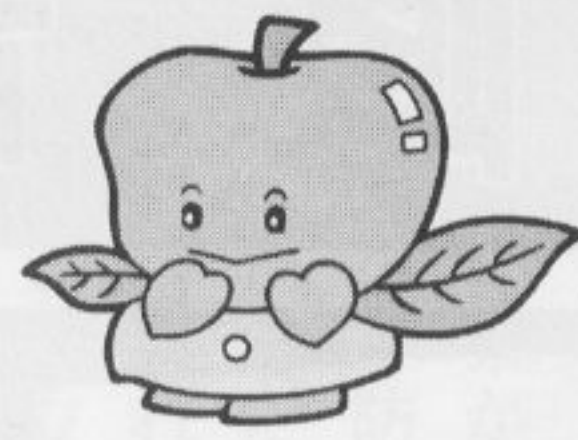
特集

新春講演会へ寄せる会員の声

新春講演会に参加された会員の皆さんに次の質問をしてみました。

質問

- ① 以前に参加したことは？
- ② 今回参加した理由は？
- ③ 参加して良かったこと
- ④ 次はこんな話を聞きたい(誰に?)
- ⑤ 今後、何を期待しますか



肥後陽子さん
(肥後観光農園)

- ① 何度かある(平成八年の三瀬弁護士)
- ② 以前に下條村で話を聞いて大変良かったので
- ③ 堅苦しくなくとても共感できる話を聞いた
- ④ 将来に備えて介護福祉に関する内容を(近くで介護用品を扱っている人から)
- ⑤ 今後も講演会、新年会を開催してもらえるのであればぜひ同一会場で。観劇なども考えてほしい



会員に好評だった峰竜太さんの講演

阿智村商工会新春講演会講師一覧

開催日	講師名	職業及び役職
平成16年1月	峰 竜 太	タレント
15年1月	堀之内九一郎	生活倉庫社長
14年1月	田中トモミ	峠の釜飯創業者
13年1月	横内祐一郎	富士弦社長
12年1月	孔 雀	新聞主幹
11年1月	中 條 高 徳	アサヒビール顧問
10年1月	中村慶一郎	ジャーナリスト
9年1月	都 地 幹 彦	ヤマト運輸社長
8年1月	三 瀬 顕	弁護士
7年1月	清 水 学	アジア経済研究所
6年1月	高 野 孟	ジャーナリスト
5年1月	森 田 実	政治評論家
4年1月	勝 部 領 樹	NHKキャスター
3年1月	福 富 達	日本テレビ解説主幹
2年1月	新 堀 俊 明	TBSキャスター
昭和64年1月	松 平 定 和	NHKキャスター
63年1月	大塚利兵衛	元NHKアナウンサー
62年1月	輪 島 功 一	元プロボクサー
61年1月	北 出 清 五 郎	NHK解説アナウンサー
60年1月	江戸家猫八	落語家

(昭和60年以降より記載)



島岡 章さん
(小野川産業)

- ① 過去にある
- ② 隣村出身の芸能人ということでぜひ話を聞いてみたかった
- ③ 芸能人として成功するまでの苦労話、元気の話が聞けたこと



石原章一さん
(石原建築)

- ④ 気楽に聞けるものがない(?)
- ⑤ 近隣商工会との交流形式で考えてほしい
- ① 三回ほど
- ② 誘いをうけて
- ③ 普段は聞くことのできない業界の話詳しく聞けたこと
- ④ 興味をそえられる話(みのもんた、桂三枝)
- ⑤ 講演会、新年会は同一会場で。

信金だより

シームス勉強会を開催

昨年11月18日、信金駒場支店二階の会議室にて「シームス勉強会」を行いました。多数の会員参加をいただき、中、根羽村長の小木曾亮式さんと田中呉服店主の田中克幸さんにご講演をお願いしました。

小木曾村長さんには「地域振興について」、また田中さんには「田中呉服店における世代交代について」それぞれお話をいただきました。

お二人とも歴代のシームス支部長としてご活躍されているだけに、参加者にも熱心に聴いていただくことができました。勉強会後は、忘年会を兼ねた懇親会も行うことができました。

シームス駒場支部は、阿智、清内路、浪合、平谷、根羽の西部五カ村の若手経営者皆さんの勉強の場、そして交流の場として様々な事業を計画、実施しております。関心、興味のある方は信金駒場支店事務局(☎43-2211)までお問い合わせください。

駒場支店 樋口純二

企業探訪

No.51

阿智工務店株式会社

- <代表者> 代表取締役 塚田 学
- <創 業> 昭和27年 1月
- <資本金> 2,500万円
- <主な取引先> 阿智村役場、下伊那地方事務所、飯田建設事務所 他

当社は昭和27年、前社長で現在は会長の塚田定雄さん(78)が『塚田工務店』として開業されました。昭和38年には同業者同志3名で「有限会社 阿智工務店」を設立させ、地元工事を中心に地域の発展に参加してきました。

平成3年には『阿智工務店 株式会社』に組織変更し、お婿さんの学さん(52)が社長に就任しました。その後も総合建設業として土木、建築、管工事を着々と手掛けて実績を伸ばし、取引先である村、県さらには地元地域においても信頼を得るまでに成長しました。

1年前までは、ほぼ100%の現場を村内で占めていましたが、入札方法の改正や公共事業の削減等で最近では落札した現場が駒ヶ根市などの遠方になることもあるそうです。

バブル前と一変した近況について、学さんは「公共事業がひたすら削減されるいっぽうでとにかく厳しい。でも、こんなご時世だからこそ皆さんに認めていただける仕事をやり遂げたい。地元で愛されるような企業にできれば、おのずと生き残るための道も開けてくるはず」と力強く語ってくれました。

現在の社員は男性10名、女性2名。20代後半から30代前半のメンバーを中心に様々な現場で力を発



（前列中央右が会長の定雄さん、左が社長の学さん）

揮してます。社員の和を大切にしているという言葉どおり、家族的な雰囲気があり心地よく感じました。社員一人ひとりの技術能力アップのために、会社でも精力的にバックアップをしており、1級土木施工管理技士や1級建築施工管理技士といった国家資格の取得に毎年挑戦を続けています。昨年からは設備工事も施行しており会社としても成長を続けています。

今後の会社経営について学さんは「これからは異業種にも目を向け、進出できる可能性の分野があれば探っていきたい」と話して下さいました。

<資格取得者>

国家1級土木施工管理技士	5名
国家2級土木施工管理技士	4名
国家1級建築施工管理技士	1名
国家2級建築施工管理技士	2名
国家2級管工事施工管理技師	2名 他

お知らせ

「ひまわりコール」なら通話時間は同じなのに

電話料金が絶対に安くなります！

基本料金不要！通話料のみ！！

ケータイへの通話も安くなるのはこれだけ！！

最大75%も
お得！！

コスト削減の決定版がここにあります。各電話会社からお誘いがあると思いますが、固定も携帯も通話料が断然安いのは、商工会が扱っているこの『ひまわりコール』だけです。これまでの基本料金と通話料の二階建て料金から、『実際の通話料のみ』へと変更になった為、通話が少なかった月でもお得になります。

ご検討下さい。阿智村から隣の下條村など阿南局(0260)地区へ掛けるだけでも、今までの1/3の料金で済むんですよ!! 遠距離へ掛ければ最大75%お得になるし、ケータイへの通話だって最大半額になるんですよ!! どなたも、ぜひ商工会へお申込下さい。

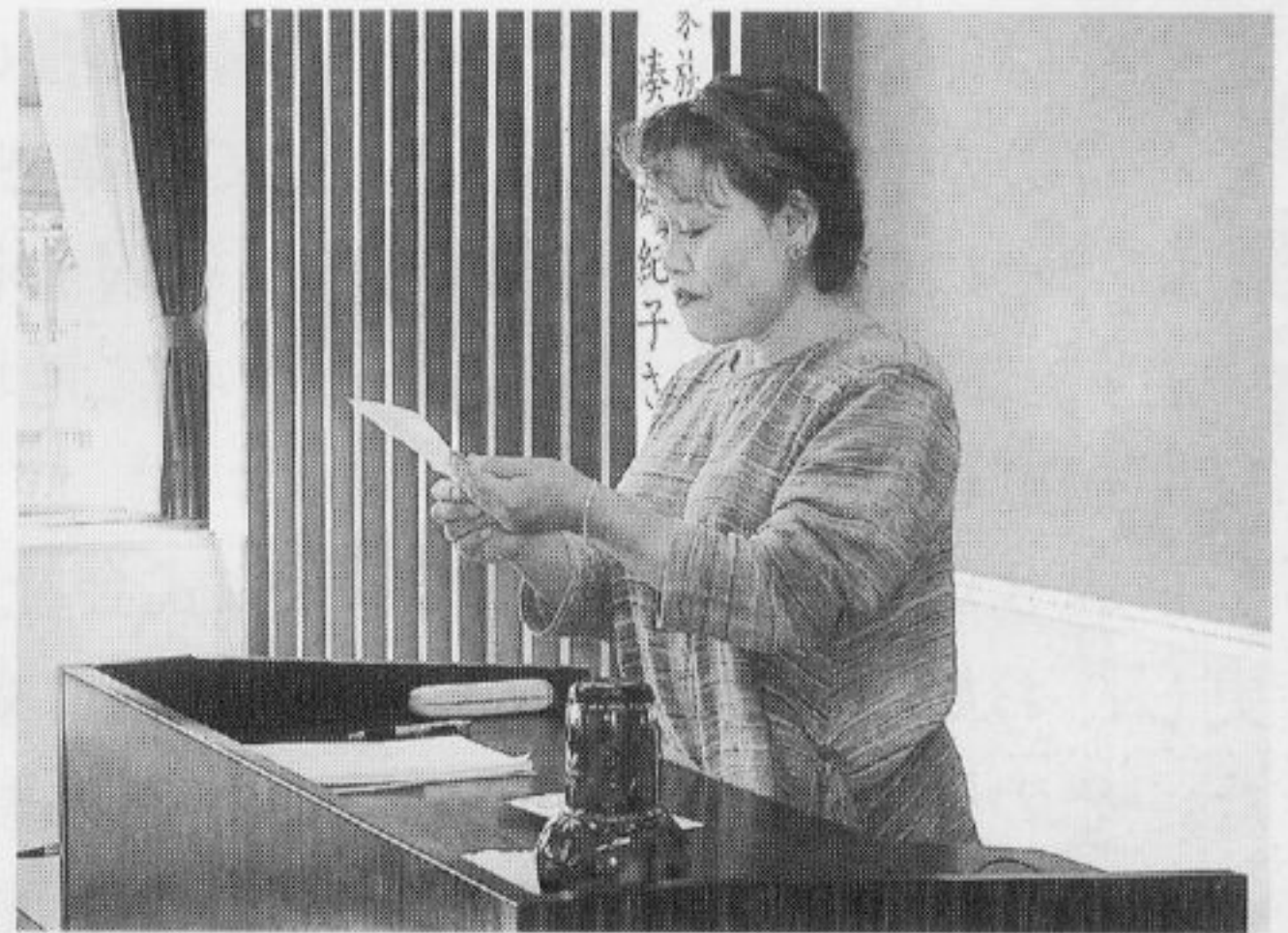


女性部

●私も見習いたい「家族の絆」

～女性部新春講演会に参加して～

常任委員 玉置由美子 (玉置建築)



みなと 湊雄紀子さん

湊さん一家の感動的なお話を聞かせて頂き、家族の在り方を考えさせられました。子が親を、親までが子を憎み殺してしまう。そんなニュースがテレビや新聞で毎日のように報じられる今の世です。見せていただいたビデオで、肝臓を提供した三女の富美子さんがインタビューで「娘がお父さんを助けるのは当たり前。お父さんだって私を助けてくれる」と答えているのを聞いた時、なぜか一番感動しました。今まで築いてきた親子・家族関係が無理なく当たり前の言葉となって表れたのだと思います。

最初、湊さんを拝見した時は派手そうで違う世界の人に見えました。(ごめんなさい)

かし、会ってお話を聞くと旦那さまをとっても愛し尊敬されている方なのだと知りました。三人の娘さんが結婚しても「湊」の姓を名乗るなんて大したものです。私にも四人の娘がいますが既に二人は嫁いでしまいました。

最近、娘二人と主人が揃っている時にこう言ってみま

た。「今の玉置家が栄えていられるのはお父さんがお母さんとこに来てくれたからだに」。すると主人は恥ずかしそうに「そんなこと始めて聞いたぞ」。湊さんをちよつと見習ったつもりです。ほんとうに心温まるお話をありがとうございました。これからもお幸せに。

青年部

元気出して!!! 賑わったスポーツ大会

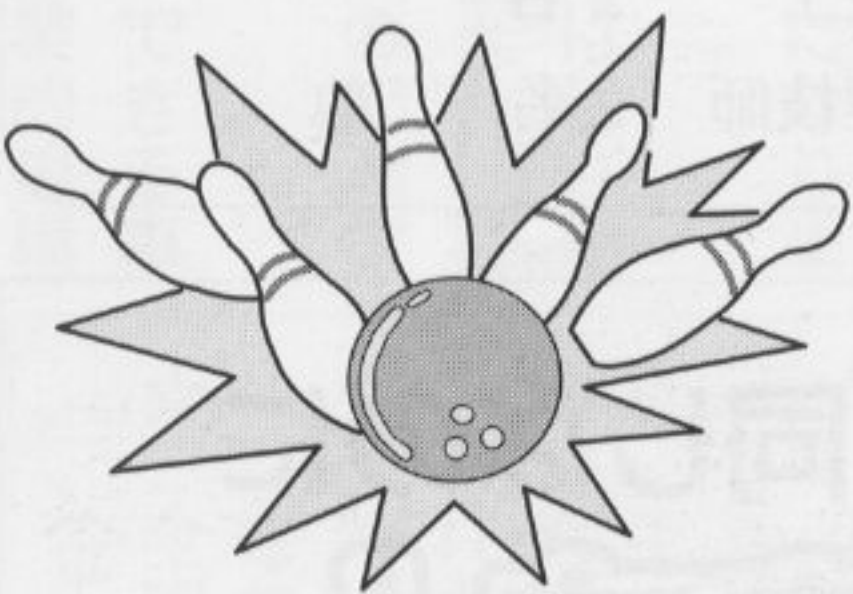
常任委員 片桐 奨悟

(有)片桐鉄工所

自衛隊イラク派遣、米国牛のBSE問題、鳥インフルエンザ、年金、テロ、そして身近となった合併問題。私たちの身の周りでは、頭の痛くなるような出来事が日々起こっています。

「そんな時でも」というわけではありませんが、若者は元気を出さなければいけません。

青年部では、今年も元気いっぱいボーリング大会を行いました。ゴルフやスキーであれば一日がかりですが、ボーリングであれば皆のスケジュールも合わせ易く気軽に参加し



支会だより

出かけてみれば:

智里支会(本会理事)

小松 敏明

今年はずいぶりにスキーに行ってきました。何年も足を運んでいないとスキー場も大変な変わり様で、ファン、シヨート、カービングといった様々な種類のスキーがゲレンデを彩っていました。

実は私も自分の背丈より短いスキーを使います。確かに扱い易くよく曲がるんですが、どうにも息が切れてしまつて…。日頃の運動不足、体力の衰えを実感しました。

さて、私のみやげ話は余談ですが、ご存知のように智里支会は昼神温泉郷を中心とした特にサービスマニヤを営む会員が多い地域です。これからスキー場もスノーシーズンを終えグリーンシーズンを迎えますが、地域をあげて行楽客をお迎えできればと思います。

最近では地産・地消の考え方が大切だと言われ始めてます。皆さんにも大いに地元施設をご利用いただき、地産・地消を実感してみるのもいいのではないのでしょうか。

シリーズ

我が家の秘蔵写真

(園原インター誘致運動 熱き戦いの日々)

(有)園原産業

熊谷

操さん所蔵

第36回

智里園原の熊谷操さん(68)は、地元を上げて行われた「園原インターチェンジ誘致運動」の歴史を知る一人です。

恵那山トンネル(全長八、六四九メートル)がまだ建設途中であつた昭和四十五年、智里西地区では園原インターチェンジの実現に向け、地区の中央道対策委員会と地元住民がトンネル東口付近へのインター誘致方針を決定しました。本格的な誘致運動の開始に伴い、昭和四十八年には期成同盟会(当時会長＝松下逸雄県議)を設立。その後は、地元財産区の山を売却するなどして運動資金をつくり、国や県に対する陳情を続けました。

昭和四十九年三月、約八年の歳月を経て恵那山補助トンネルが貫通しました。貫通式には西沢権一郎県知事(当時)も来村しました。この時、横川渡のトンネル坑口には、百人ほどの住民がインターの早期実現を直訴するために詰めかけました。住民はそれぞれに抗議看板を掲げて、「県知事要求タノム」「要求貫徹」

「インター造れ!」と声を張り上げました。

この日は、園原郵便局前で「園原インターチェンジ要求



地元住民100人ほどが恵那山トンネル抗口に詰めかけた



熱気漲る集会



抗口にてインター設置を訴える



【写真＝左上】

同年十月には恵那山本トンネルが貫通し、十七年後の平成四年三月には念願の園原インターが片肺インターとして開通しました。開通式には、金丸自民党副総裁(当時)も参列し盛大に式典が行われました。

貫徹大会」も行われ、トラックの荷台に設けたステージからインター実現まで戦い抜く覚悟を参集者に呼びかけました。

トンネル建設以前は、この辺り帯にも床屋や商店、民家があり智里西地区の中心集落として賑わった場所でした。

指導カルテ

No.18

ある経営者の決断

経営指導員 竹 村 正 之

前回は商工会の基本について触れ、商工会を積極的に利用していた、よくお願い致しました。また、国・県の補助金支援に危機感を抱き、財政改革に真剣に取り組んでいる商工会が数多くあることも申し上げました。

さて、QC、5S、ISO、空き店舗対策などは、古くから先を競って取り組まれてきた課題です。私も、十年以上も前に各商工会にお願いをし、ISOの内部審査員の資格取得セミナーを開催したりしました。その当時は思い出して昨年九月には、5SとISOのセミナーを開催し、5Sの重要性やISOの概要を理解して頂きました。

最近の話ですが、新年度の企画を考えていた矢先、ある企業を訪問して眼を疑う衝撃を受けたのでご紹介いたします。いつもであれば開いているはずの工場のシャッターが、この時はなぜか下りていました。経営者から「中を見てくれ」と声をかけられお邪魔し



てみると、以前は一面に物が置かれていた工場内でしたが、すっきり整理整頓され、三分の二はすっきりとした空間に生まれ変わっていました。

当人は「埋もれていた高価な資源を世に出せし、道具を探すことも無くなり作業効率もアップした。気持ちよく作業できるようになったのが一番良かった」と笑顔で話してくれました。

この時の感動を大きな励みとし、「商工会は経営者のためにどんな支援ができるのだろうか」と日々思い巡らせています。

税務 税制改正に対応した準備を！ 青色申告特別控除65万円が実現

この四月より消費税を含んだ値札の「総額表示」が義務付けられます。商工会では税務に関する相談を年中いつでも承っておりますのでお気軽にどうぞ。さて、昨今の国や地方の危機的な財政状況の下、政策は増税の色を濃くしています。昨年からご案内してまいりましたように、消費税法の改正により全国で約百五十万人の事業者が新たに、消費税の課税事業者になると予測されています。

消費税は所得税と異なり、例えば所得税を納めていなくても消費税の課税事業者であれば、多くの皆さんは消費税を納めることとなります。また、計算の仕組みも所得税とは異なる為、一般的には多くの方が所得税の申告納税額よりも消費税の申告納税額のほうが多額になるのです。その準備（定積や納税貯蓄等）が必要となります。

また、所得税関係の改正についても、例えば①配偶者特別控除の一部改正（配偶者控除との両方の適用が無くなった）②老年者控除50万円の廃止（六十五歳以上の方に不利）③公的年金控除額の減額④個人住民税の均等割額の増額等、課税対象所得の控除項目や控除額が減ることにより所得税も増税となります。

しかし、そんな中で唯一、明るく大きな前進として「青色申告特別控除額」について、平成十七年分の申告から65万円が控除できるようになりました。（現行は55万円）

この特典を活かせるように、商工会では皆さんが日常の取引を複式簿記に基づいて記帳され、貸借対照表を作成されますよう支援しますのでお気軽にご相談下さい。

特別控除65万円の適用を受けることができる事業者の要件ですが、①事業所得または事業的規模

の不動産貸付による不動産所得がある人②正規の簿記の原則「複式簿記」により記帳している③損益計算書と共に貸借対照表を確定申告書に添付する④期限内に提出することです。

また消費税につきましても、より細かく記帳することによって申告が順調にでき、且つ計算方法による有利不利も判断できますので、お手数とは存じますが取引形態別による毎日の記帳をお勧めします。

最後に、前述のとおり所得税控除が少なくなりますが、皆さんには「小規模企業共済制度」にご加入を頂き、『節税』と共に将来の退職金としてご利用されますよう是非お勧めします！国がつくった共済制度ですから安心して確実、税制面でも特に有利です。

小規模企業共済のメリット

- ☆ 掛金全額が課税対象所得から控除できます。
- ☆ 掛金は月額千円から7万円の間で、500円刻みで自由に設定でき、途中の変更も簡単にできます。
- ☆ 掛金は将来受け取る共済金の原資として全額充当されます。
- ☆ 共済金は退職所得扱い又は、公的年金等の雑所得扱い。
- ☆ 小規模企業共済法に基づく制度・昭和四十年法律第一〇二号。
- ☆ 中小企業総合事業団が運営。
- ☆ 低利で担保や保証人も不要で貸付が受けられます。
- ☆ 共済金の受給権は差押禁止債権として保護されています。
- ☆ 全国で約百三十万人が加入しています。（平成十四年度末現在）

「節税」対策に！

個人事業主と法人企業役員の皆様へ
（*株式、有限、合資、合名、企業組合、協業組合）

“小規模企業共済”がお勧めです！

阿智村商工会では、個人事業主の皆様と小規模な法人企業の役員皆様に「節税」対策として、国が運営する「小規模企業共済」という退職金制度をお勧めいたします。

この共済の最大のメリットは皆様が所得税の申告をする際に、「1年間の掛金全額」が控除できます。掛金は月額1,000円～70,000円の間で500円毎に各人の裁量で設定でき、途中での増減もできます。

さらに廃業や会社役員を引退された時などには「退職金」として、それまでの掛金に「プラス上乗せ」で共済金が受け取ることができますので、特に退職金のない個人事業主の皆様には絶対にお勧めです。

随時加入できます。

共済加入のメリット

申込みは簡単！

個人の実印と掛金（*最初のみ現金のため）をご用意ください。（印鑑証明書は不要）

①節税対策として

所得税の申告時に最大で84万円の所得控除が受けられます。掛金は各人で無理のないように設定できますので、大変便利です。また途中での増額・減額も簡単にできます。

②共済金は退職所得または公的年金等の雑所得扱いです。

廃業や健康事情などで役員を引退されたときは、加入年数に関係なく請求できます。

また満65歳以上（15年以上加入）になられたときも年金と同様に受け取れます。

③国民年金基金より有利

国民年金基金も節税及び年金額の上乗せという面では同様ですが、年齢がこないと受け取れない基金に対して、廃業や引退時にすぐ共済金を受け取れる点で有利です。

④貸付制度

納付した掛金総額の範囲内で事業資金等の貸付が、低利（年1.5%）で受けられます。

共済加入時の注意点

〈加入資格について〉

「小規模」な事業所の事業主または法人役員のみが加入できる制度です。

詳しくは担当者にご確認ください。

○加入申込時点での従業員数による制限

①従業員数が20名以下の鉱業、建設・建築業、製造業（食品含む）、運輸通信業、金融・損保代理店・不動産業
および農業

②従業員数が5名以下の卸業、小売業、サービス業

○営利を目的とした企業活動を行っていない団体の役員等は加入はできません。

農協等の協同組合、農事組合法人、医療法人、学校法人・宗教法人、社会福祉法人、財団法人、社団法人、監査法人

○掛金は加入者ご自身の預金口座振替で納付していただき、共済金の受け取りも死亡以外は加入者ご自身の預金口座に振り込ませて頂くことになります。

お問合せは担当 宮下まで

保健所だより

鳥インフルエンザ 熱と消毒が効果絶大

国内では、山口、大分、京都の養鶏場で「高病原性鳥インフルエンザ」のウイルスが相次いで検出されています。猛威をふるうこのウイルスにあたり、正しい知識で対処していただくことが何よりの備えになると思います。

鳥インフルエンザウイルスの予防は、従来からのウイルス性食中毒の予防対策を確実に実行していただくことで十分な効果が得られます。熱と消毒薬には弱いウイルスであることから、手洗用消毒液あるいは逆性石けんでの手洗い

を徹底すること、そして鶏卵・鶏肉を食べる場合も、75℃で1分以上加熱(85℃1分以上が望ましい)すればウイルスは死滅するので感染の心配はありません。食器の取扱いにおいても、洗浄と消毒(塩素剤(食器消毒用)・加熱)を行ってください。薬剤等は、表示されている適正希釈倍率でお願います。ペットとして家庭で鶏などを飼育している場合、直ちに危険になるといえることはあり

編集後記

会報五十九号をお届け致します。今年度は役員改選がされ、早一年が過ぎようとしている。各事業も順調に進み、去る一月九日の「新春講演会」では、峰竜太氏を講師に迎えて約百二十名の会員出席をいただき、パーティー会場においては青年部、女性部の活躍により盛会に行われました。

込んでくるのは籠を背負ったモンペ姿の美人女性。優しさの中にしつかりとした感じを受けた。ふと思うのはご健在でお幾つになられどちらに住まいなのか…。

先生が最初に購入した写真機は昭和十一年。小西六のパーレット単眼、蛇腹の写真機で十七円。当時は教師の初任給が三十五円だったようです。

先生には益々健康でご活躍のほどご祈念申し上げます。原稿をお寄せいただきまして皆様ご協力ありがとうございました。今後ともご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

編集委員長 藤倉陽太郎

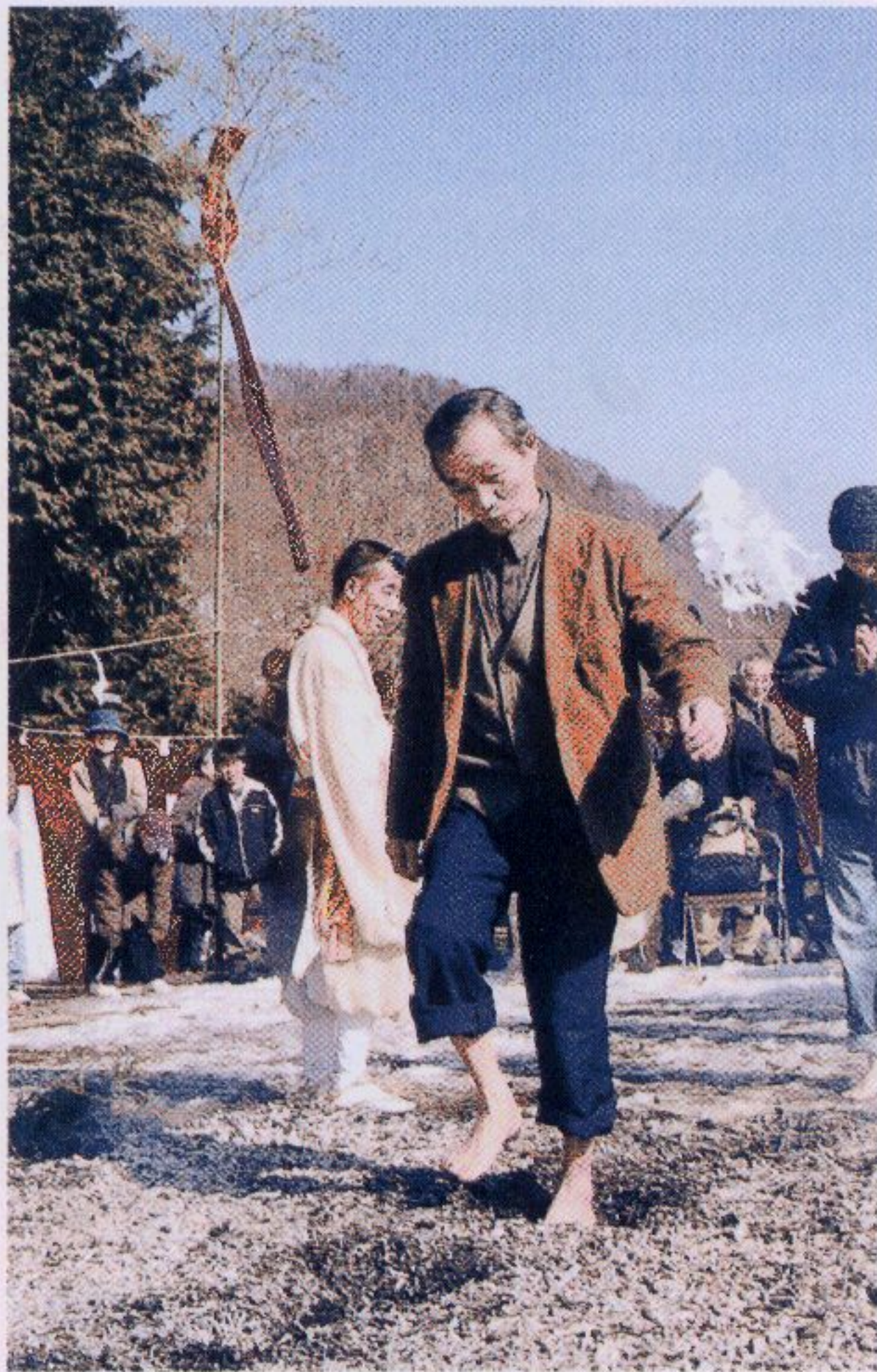
(次回会報は七月の予定です。情報の提供をお待ちしています。)



広拯院の 火渡り護摩

このほど本会役員数名で園原の「広拯院火渡り護摩」へ足を運び、商工会員を代表して除災招福祈願してきました。

例年ですとなぜか雪か雨に見舞われる荒れ模様の「火渡り」ですが、今年は暖かく穏やかな青空の下で開催されました。約一時間で護摩木が燃え



片桐副会長の火渡り

尽き程よいおきができあがること、今年は七十人ほどの一般参加者が裸足で火渡りを行い招福を祈願しました。商工会でも「商売繁盛」の御札を頂き、無事祈願を終え

ることができました。二〇〇四年が会員の皆さんに幸多い年となりますようご祈念いたします。

過日会場へ立ち寄った際、熊谷元一先生の『写しつづけて六十九年』の本が目にとまり一冊購入した。先生は九五才にて今も現役の取材活動を続けておられるとのこと。尊敬するばかりです。我々の会報も見て読んでいただく構成ですが、先生の時代を先取りした手法は、私たちが参考にさせていただきま